

2012年8月22日

東急不動産株式会社

世田谷区では民間企業とは初の取り組み

災害時における被災住民の避難に関する「相互応援協定」を締結

東急不動産グループのシニアレジデンスが災害時における二次避難所として登録されました

東急不動産株式会社(本社:東京都渋谷区、社長:金指 潔)と世田谷区は民間企業では初となる、災害時における被災住民の避難に関する相互応援協定を締結し、東急不動産グループにて運営を行っている、シニアレジデンスの「グランクレール成城」および「グランクレール馬事公苑」の2施設を二次避難所(福祉避難所)として登録したことをお知らせいたします。

本協定は、区の「二次避難所(福祉避難所)の量的拡充」という考えに、東急不動産が応える形で締結することとなりました。東急不動産では今後も協力できることを模索してまいりたいと考えております。

■世田谷区との協定内容

・大災害の発生時に、施設の提供、被災住民の避難、災害時用備蓄物資の提供、業務を遂行する為の要員派遣等の相互応援を両者で行い、もって被災住民の生命の安全と生活基盤の確保に寄与することを目的とする。

・二次避難所(福祉避難所)として被災住民を受け入れる場合は、世田谷区に対して、食料品、生活物資等の提供の要請、避難所運営に必要な物品の提供、救援活動及び受入者の介護のための要員派遣の要請をすることができる。

・その他災害対策上必要とされる事項に関しては、相互信頼に基づき両者で要請に応えるものとする。受入れする被災住民は、原則として介護の必要な高齢者及び障害者等とする。



(左下より時計回り)

秋山 由美子副区長 阿部 晃一危機管理室長

田中 康夫(東急イーライフデザイン 代表取締役社長)

三浦 宏(東急不動産 執行役員 シニアライフ事業本部長)

【グランクレール馬事公苑 物件概要】

所在地 東京都世田谷区上用賀1-22-23
交通 東急田園都市線「用賀」駅 徒歩13分
敷地面積 7,792.84㎡
延床面積 17,576.60㎡
居室数 139室
竣工 2006年 4月



グランクレール馬事公苑外観

【グランクレール成城 物件概要】

所在地 東京都世田谷区成城8-20-1
交通 小田急小田原線「成城学園前」駅 徒歩13分
敷地面積 4,159.82㎡
延床面積 7,650.55㎡(シニア) 2,235.96㎡(ケア)
居室数 112室(シニア79室・ケア33室)
竣工 2010年 2月



グランクレール成城外観